

長年にわたる貢献 に敬意を表して

長年にわたり青少年指導員として須恵町の青少年教育に尽力され、その功績が顕著であるとして井ノ口龍太郎さん(大島原区)、馬場信昭さん(新原区)に感謝状(町長表彰)が贈られました。井ノ口さんは、平成17年から令和元年の15年間、平成24年からは有識者(役員)として、馬場さんは、平成22年から令和元年の10年間、また平成28年からは有識者として地域の青少年の健全な育成に尽力されました。

なお、井ノ口さんには今後も粕屋警察署補導員として地域の見守り活動を行っていただきます。



左から岸源一郎会長、井ノ口龍太郎さん、馬場信昭さん、平松町長

「熱中症予防プラン」を実施します

高齢者の自宅での熱中症を予防し、酷暑期の冷房や扇風機の上手な活用を少しでも応援したいとの思いから、9月分の電気料金を1,500円割引します。

対象者	75歳以上の高齢者がお住まいのご家庭で、「スマートファミリープラン」または「電化でナイト・セレクトなど、オール電化向けプラン」などご契約の人 ※1 対象の料金プラン ●スマートファミリープラン ●スマートファミリープラン (ガスセット) ●スマートビジネスプラン ●スマートビジネスプラン (ガスセット) ●電化でナイト・セレクト ●季時別電灯 ●時間帯別電灯 ●ピークシフト電灯 ●高負荷率型電灯 ●高負荷率型電灯プラン ※2 現在、従量電灯B(従来のご家庭向け料金プラン)の人も(スマートファミリープランへの切替えに同意いただくことで、熱中症予防プランにご加入できます。) ※3 離島供給約款対象エリアを除きます。
割引	令和2年9月分の電気料金を1,500円割引
申請期間	8月20日(木)まで
申請方法	●昨夏ご加入の人 申込用ハガキ(九州電力より郵送しています) ●その他の人 九州電力ホームページから申し込み → または、九州電力営業所に電話で申し込み ☎0120-986-205 営業時間 月曜～金曜(休日を除く)の9時～17時

JR九州からのお願い

線路側に木が倒れないように管理をお願いします。

線路のそばで木を切る際、線路側へ木が倒れると列車の運行に支障をきたします。

線路のそばで木を切る際は、**事前にJR九州に相談をお願いします。**

問い合わせ先 博多保線区 ☎642-1720

万が一、木が倒れて電線に引っかかった場合、**感電する恐れ**があります。

倒れた木には**絶対に触れず**、下記まで至急連絡してください。

JR九州 電力指令 ☎624-3836

CONTENTS・SUE Vol.637 広報すえ 2020年8月号 目次

- 2 …… 久我記念館
- 3 …… まちの話題、電気料金割引のお知らせ、JR九州からのお願い
- 4 …… 第6次総合計画
- 8 …… 機構改革のお知らせ
- 9 …… 野生サルに注意
- 10 …… 生活支援商品券について
- 12 …… 健康だより
- 13 …… 子育てだより
- 14 …… 新しい生活様式について
- 16 …… 役場からのインフォメーション
- 19 …… 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 20 …… わくわくデイサロン
- 21 …… 消費生活110番
- 22 …… 警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 23 …… 情報いろいろ
- 24 …… 図書館だより
- 25 …… ハッピーバースデー、接触確認アプリ、乳幼児健診・妊婦教室カレンダー
- 26 …… まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定当番 他
- 28 …… マイナポイント、国勢調査、アザレアホール予定表

COVER

表紙の写真/須恵中学校の朝と夕



今回の表紙は、須恵中学校の生徒の朝と夕の活動の様子です。朝は晴天の下、生徒会やボランティアの皆さんによるあいさつ運動が見られました。気温が高い中、マスクを着用しての活動が印象的でした。夕は15の部活動を見ることができました。長い休校期間後の部活動とあって、よりいきいきと活動しています。

—企画展のご案内—

美術センター 久我記念館

月曜休館 祝日の場合は翌日休館
開館時間: 10時～17時
(最終入館時間は16時30分)

☎ 932-4987

久我記念館コレクション展

8月10日(月)まで

逸品紹介 2つの豎坑

開催中の久我記念館コレクション展から、2点の作品を紹介します。江頭春行さん(左作品)と八久保卓爾さん(右作品)、豎坑を描いた作品2点を展示しています。

志免鉱業所の豎坑槽は「豎坑」と呼ばれ、国の重要文化財に指定されています。地中430mの深さまで移動するためのエレベーターのような仕組みで、世界で3例しかありません。

江頭さんは、国鉄志免鉱業所の文芸誌にイラストが掲載されており、炭坑に関わりながら制作活動をされていました。作品は、志免鉱業所が操業していた昭和24年に描かれました。煙突から上がる煙や尖ったポタ山は、当時の状況を示しています。

八久保さんの作品は、1990年代の豎坑を描いています。入口がふさがれた斜坑や鉄条網は、既に操業を終え、静かにたたずむ姿を示しています。

静と動、2つの豎坑の姿を見比べてみませんか？



江頭春行さんの作品



八久保卓爾さんの作品